



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.22

Edition February 22nd, 2016

英国オリンピック委員会 施設利用の調印式

調印式に出席

2020年東京オリンピックに際して、イギリス代表選手団が事前合宿のため横浜市・川崎市・慶應義塾大学の施設を利用することが決定しました。このことに関して、2月8日(月)、日本オリンピック委員会(JOC)、イギリスオリンピック委員会、横浜市、川崎市、慶應義塾大学による調印式が都内で行なわれ、私はJOC監事及び三田体育会会長として出席しました。

出席者のうち、横浜市の林文子市長、慶應義塾大学の清家篤学長には、2015年9月にアジア空手道選手権大会(横浜文化体育館)に会場いただきました。お二人とも日本武道に造詣が深く、また、空手道のオリンピック種目採用を応援してくださっています。

イギリスオリンピック委員会を代表して来日したセバスチャン・コー会長(元陸上選手、東京オリンピック調整委員)や、来賓の一人、駐日本英国大使のティム・ヒッチンズ氏とも親しく懇談することができました。

スポーツを通じた文化交流に期待

前述のように、2020年にはオリンピック開幕前にイギリスのオリンピックたちが横浜市・川崎市や慶應義塾大学に滞在します。国民体育大会やインターハイ等の開催地は選手受け入れや練習場提供で賑やかになりますが、東京オリンピックの受け入れ準備が4年後を見据えて始まって



(上/左から清家塾長、コー会長、JOC竹田恒和会長、林市長、川崎市の福田紀彦市長…JOC提供 下/調印式後に開かれた懇親会。左から慶應義塾大学の清家学長、奈藏、コー会長…慶應義塾大学提供)

いるのです。これは地域に経済効果だけでなく文化交流の面で好影響をもたらします。

日本の学生、とくにスポーツ選手には、オリンピックと交流できるという願ってもない機会を得られますし、会期中には日本の大学が包括的にオリンピックを応援することになっており、学校教育のグローバル化においても有益な機会となることを期待しています。

世界空手連盟 事務総長

奈藏 穂久

世界空手連盟 事務総長事務所

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館
電話 03-3522-6673 FAX 03-3522-6675 kobinata@wkf-gs.jp